



この展覧会は、彫刻学科に入学して最初に体験する授業の
成果作品展示です。

「動いているモデルさん↓捉えにくい！」

「畳サイズの段ボール↓4枚しか材料がない！」という
不自由な条件の中で制作をします。

ところが、制作された作品は、

私たちに幅広い考え方と見方を提供してくれます。

人とは何か？

動きとは何か？

段ボールとは？

—— 不自由から生まれた自由な作品をご堪能ください。

「動いている人」

武蔵野美術大学 彫刻学科
授業【基礎造形】作品展示

□ 授業解説

ダンボールのみを使った空間上のデッサン。ムービングポーズのコスチュームモデルを等身大で制作する。

この課題は、自ら課題を作り出してゆくためのスタンダードである。一つの素材から作品が成り立つための構造的な問題、制作手段、動いている人間の表現方法、接着方法などを吟味して制作し、そのプロセスの中から現れてくる表現をさらに展開して発展させてゆく。

- 室内を動き回るコスチュームモデル、(等身大)の制作。
- 段ボール(90×180cm)4m枚のみを使用する。
- 彩色、接着方法は自由。
- 研究室から作業用の下敷きとして、合板を一人当たり1枚貸出。

□ 到達目標

特定の状況(動いている人体、素材、等)を分析し、自ら課題を作ることができる。
人体を自由に解釈し、等身大以上の立体表現として完成することができる。

2021.7/12(月)ー9/12(日)

10:00ー18:00 観覧無料

休館日 8/16(月)ー19(木)、9/6(月)
ロゼシアター休館日を休館

主催 富士市 主管 一般社団法人富士芸術村

ふじ・紙のアートミュージアムは、紙を素材とした芸術作品を展示します。そして、「つなげる・つながる」をテーマに芸術文化活動をしていきます。当ミュージアムが拠点となり、富士市全体がミュージアムになることを願っています。

2016年11月1日 開館



ふじ・紙のアートミュージアム
Fuji Paper Art Museum

交通 東名富士インターチェンジより約2.3km、国道1号より約2.2km、
新富士駅より約2.2km、富士駅より約2.6km
バスの場合はJR富士駅(北口バス停)から15分「ロゼシアター入口」下車 徒歩2分
新幹線JR新富士駅(北口バス停)から15分「ロゼシアター前」下車
*発車駅によって到着するバス停が異なりますのでお乗りの際はご注意ください。

駐車場 富士市文化会館ロゼシアターの駐車場をご利用ください。
*ロゼシアター開催の公演により混雑する場合があります。

〒416-0953 静岡県富士市蓼原町1750番地 富士市文化会館ロゼシアター1階
TEL 0545-32-6581 FAX 0545-32-6582 <http://www.fuji-paperart.jp>

